



1学期も後半に進みます

先週末は、気温がぐんぐん上がり、多可町でも今年始めて30度を越えたところもあったようです。6月上旬には近畿地方に梅雨入りの予想が出ています。今日の服装はどうしようかと、朝に悩むこともあります。適切な服装を選択することが大事ですので、気象予想から目が離せません。また、熱中症に対する十分な配慮が必要な時期になります。こまめな水分補給や屋外での帽子着用等、児童への注意喚起をしっかりと行っていきたいと思います。ご家庭でも、これまで同様、健康観察をしっかりとお願いしたいと思います。



今日から6月に入り、1学期も後半へと進みます。過去2年間、実施を見送ってきました水泳指導を、今年度は感染症対策を行い、実施します。早速、今週3日にプール掃除を実施したのち、プール維持設備の試運転等を行い、問題がなければ6月中旬より水泳指導を行います。5、6年生であっても過去2年間、水泳指導を受けていない状況を鑑み、さらにコロナ禍での水泳指導ということで、児童の安全対策を第一に考え、進めていく必要があります。期間中は、これまでと同様にお子様の毎日の健康観察の徹底をよろしくお願いいたします。

先般、コロナ対策におけるマスクの着用についての報道がありました。これから暑くなっていく時期においては、熱中症対策とも関係があります。基本的な考え方は、屋内・屋外それぞれで、「人との距離（2m以上を目安）が確保できるか」ということと、「会話を行わないか」の組み合わせでマスク着用の必要がない場面が説明されています。このことについては、後日改めてお知らせをさせていただきたいと思います。子どもたちは、校舎内では「人との距離」を確保することはなかなか難しい状況ですので、外遊びや登下校時などにおけるマスクの着用について、教職員で協議・確認した上で、お知らせをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

朝会の話より(5月23日・)

「日常の五心」について話をしました。

- 「はい」という素直な心・・・素直な心はとても気持ちが良い
- 「すみません」という反省の心・・・失敗を成長に変えていく言葉
- 「私がします」という奉仕の心・・・学校や皆のためになる、自分の成長にも
- 「おかげさま」という謙虚の心・・・日本人の良さとして世界から認められている
- 「ありがとう」という感謝の心・・・皆が仲良く優しくなれる魔法の言葉

「五つの大切な心」を自分の言葉や態度、行動で表すことで、人間として成長し、幸せな生き方につながります。自分だけでなく、周りの人も幸せにする「五心」です。いつでも、どのようなときでも、この「五心」を忘れずに生活すると、自分の人生が豊かになっていくでしょう。

《5月の行事の様子》

スポーツテスト【全校生】ー5月18日(水)ー

18日の午前中に、1・4・6年と2・3・5年生に分かれてスポーツテストを行いました。北グラウンドで「50m走」、運動場では「ボール投げ」、そして体育館では、「反復横跳び」と「上体起こし」を行いました。これ以外の、「20mシャトルラン」と「立ち幅跳び」、「長座体前屈」については、各学級の体育の時間を使って実施することとしました。

どの種目のテストにも、児童は一生懸命に取り組んでいました。児童の中には、「昨日、家で練習をしてきたよ」と話す児童もいました。テスト結果がでましたら、お子様の体力の状況をご家庭へお知らせさせていただきます。



サツマイモの苗植え【1・2年生】ー5月19日(木)ー

19日に、1・2年生でサツマイモの苗植えを行いました。子どもたちは先生から植え方を教わった後、マルチシートに開けられた穴から手を入れ、土を掘り出しました。その後サツマイモの苗を掘った穴の上に寝かせて置

き、土をかぶせます。他の植物とは植え方が違うので、少し戸惑う子もいましたが、無事苗植えを終えました。最後に水をやってこの日の作業は終わります。今後しばらくは、定期的に水やりをすることになります。秋に立派なサツマイモが収穫できようにと願いながら、苗を1本ずつ丁寧に植えていました。



福祉学習【4年生】ー5月23日(月)ー

総合的な学習の時間を活用し、4年生の福祉学習が本格的に始まりました。この日は、朗読ボランティアをされているAさんと調理ボランティアをされているBさんを講師に迎え、「ボランティアとは何か」「多可町で活動されているボランティアには、どんなものがあるか」などを教えていただきました。杉原谷小学校では、以前からふれあい弁当の包み紙にイラストを描くボランティアをしています。『季節や学校行事が描かれ、楽しくお弁当をいただいています』『一生懸命に描いてくれて有り難う』という、ふれあい弁当を食べた方からのメッセージを紹介いただき、私たちの行っている活動が人を温かな気持ちにしていることを嬉しく感じました。



環境体験学習【3年生】ー5月27日(金)、30日(月)ー

3年生の環境学習が始まりました。27日は、杉原川へ水質調べに出かけました。まずは、長靴で川に入り水生昆虫を採取しました。子どもたちは、石を動かしたりしながら、いろいろな昆虫を見つけていました。そして教室に戻り、見つけた昆虫の名前などを学びました。



続いて30日は、地域のAさんを講師としてお迎えし、「梅下藻」について学びました。まずは教室で、兵庫県下の梅下藻の生息地や、梅下藻が生息できる条件、他の藻との違いなどについて教えていただきました。続いて、大袋地区に出かけ、水路の水温を測ったり梅下藻を観察したりしました。白い小さな花をつけた梅下藻が気持ちよさそうに清流の中で揺れていました。



PTA春の交通安全指導ー5月23日(月)～6月2日(木)ー

今年度もPTA事業推進部主催の『交通安全指導（立ち番）』が実施されています。保護者の皆様には、何かと多忙な中、早朝から子どもたちが安全に登校できるよう見守っていただきありがとうございます。お陰様で大きな事故なく、安全に登校できております。

交通事故は、いつどこで起こるか分かりません。それだけに、学校として常に危機管理意識を高く持ちながら、いかにして危険率を下げるか、そして、万が一の時に被害を小さく抑えるかを子どもたちに指導することが必要です。もし立ち番をされてお気づきのことがありましたら、学校へ連絡をくださいますようお願いいたします。

なお、5月6日に今年度の交通安全教室を行いましたので、児童の自転車に乗って移動してもよい範囲は以下の通りとなります。

- | | | | | | |
|------|----|----------|------|----|-------|
| 1・2年 | …… | 隣接する地区まで | 3・4年 | …… | 杉小校区内 |
| 5・6年 | …… | 加美区内 | | | |

＜「杉小だより」5月10日号の返信より＞

OGWが終わり、本格的ルーティン稼働ですね。コロナ対策も手を抜くことなく、学校行事が滞りなく行われますように願います。子どもたちの元気な登下校の声が聞こえて嬉しいです。いつも杉小だより、届けていただきありがとうございます。

心温まるお言葉をいただきありがとうございます。引き続きコロナ禍の学校運営ですので、平常時通りにはいかないこともありますが、健康・安全を第一にして新たな実施方法を模索しながら行事等の計画を行っていきたいと思います。保護者の方、地域の皆様のご協力を、どうぞよろしくお願いします。



6月の行事予定

日	曜	学 校 行 事 等	下 校 予 定		放 課 後
1	水	いのちと人権の日 耳鼻科健診13:30～(全校生)	一斉下校 15:00		
2	木	体力アップサポーター推進事業(6年)	一斉下校 15:50		放課後こども広場
3	金	プール清掃・注水 3年生環境体験学習	1～3年15:00	4～6年15:50	
4	土				
5	日				
6	月	朝会 プール清掃予備日 学年費口座振替日	1・2年15:00	3～6年15:50	
7	火	図書ボランティア読み聞かせ (1～3校時)	1・2年15:00	3～6年15:50	がんばりタイム
8	水	委員会活動	1～3年15:00	4～6年15:50	委員会活動
9	木	体力アップサポーター推進事業(6年)	一斉下校 15:50		放課後こども広場
10	金	5年生食育 (5校時、給食センターより講師)	1～3年15:00	4～6年15:50	
11	土				
12	日				
13	月	プール開き	1・2年15:00	3・4・6年15:50 (5年13:45)	
14	火	5年自然学校<1>	1・2年15:00	3～6年15:50	がんばりタイム
15	水	5年自然学校<2> 登校指導・安全点検	一斉下校 15:00		
16	木	5年自然学校<3>	一斉下校 15:50		放課後こども広場
17	金	5年自然学校<4>(HAP体験)	1～3年15:00	4・6年15:50	
18	土				
19	日				
20	月	4年生車椅子体験	1・2年15:00	3～6年15:50	
21	火	チャレンジ家庭学習(～26日)	1・2年15:00	3～6年15:50	がんばりタイム
22	水		一斉下校 15:00		
23	木	4年生大袋上水道見学 体力アップサポーター推進事業(6年)	一斉下校 15:50		放課後こども広場
24	金	内科健診4・5・6年生13:30～ PTA代表委員会	1～3年15:00	4～6年15:50	
25	土				
26	日				
27	月		1・2年15:00	3～6年15:50	
28	火		1・2年15:00	3～6年15:50	がんばりタイム
29	水		一斉下校 15:00		
30	木	内科健診1・2・3年生13:30～	一斉下校 15:50		放課後こども広場

☆新型コロナウイルス感染症の影響で行事が変更になる場合があります。ご了承ください。

..... きりとり

令和4年度 杉小だより6月1日 第3号の返信欄

() 年 児童名 () の父・母・祖父・祖母・その他 ()

◇読みました ()

◇ご意見・ご感想欄 【紙面への掲載が不可の場合は右欄に×をつけてください。】→ ()

※なお、紙面に掲載する場合でも学年・氏名は掲載しません。

《令和4年度 学校経営について》

コロナ禍のため、学校運営についてPTA総会場で説明をすることができていないので、本学校だよりにて、今年度の重点方針並びに具体的な取組を説明させていただきます。

《学校経営目標》

いのちと人権を大切にし ころろ豊かにたくましく伸びる
ふるさと大好き杉小っ子の育成

《具体的な取組》

1 『温かい子』の育成をめざして

○いのちの尊さや人権意識の向上

- ①全学年を対象に学期ごとに「心の健康教育」を実施します。
- ②児童会が中心となり、心と心でお互いにつながるような「あったかあいさつ運動」を実施します。
- ③人権意識の高揚を図るために月初めに「人権週間」（ぼかぼか週間）を持ち、周りの人々への感謝や思いやりの心を育てます。
- ④考え、議論する道徳授業の充実を通して、児童の道徳性の涵養に取り組みます。



○一人ひとりの居場所があり、安心できる学校づくり

- ①児童会の活動や縦割り活動を推奨し、学年の枠を越えたつながりを大切にします。また、上級生が下級生の良き手本となり、下級生は上級生を敬う関係づくりを進めます。
- ②保護者や、関係機関と情報を密にとり、悩みを抱えている児童を救うために、組織で迅速に対応します。
- ③保護者やPTAと連携しながら「情報モラル教育」の推進を図ります。
- ④特別な支援を要する児童に対し、細やかな配慮を施します。また保護者との連携・巡回相談の活用・教育相談の実施等を進め、安心して学校生活が送れるよう支援を行います。

○将来に夢を抱く児童の育成

- ①環境体験・福祉体験・紙漉き体験などの体験活動や地域の方との交流を通して、ふるさとを愛する心を育てます。
- ②キャリアパスポートを活用したり総合的な学習や生活科の成果を交流したりすることで、将来に夢を抱き自分の生き方を前向きに考える児童を育成します。

2 『強い子』の育成をめざして

○「確かな学力」の育成

- ①「当たり前に取り組む最後まで必ずやりきる学び」を合い言葉に、学習や課題に対して常に全力で取り組む児童を育成します。
- ②間違い直しや学習内容の習得は「その日のうちに」をモットーに、的確な支援を実施します。
- ③本校児童の課題である「題意をすばやく読み取る力」を育成するために、昨年度に取組を始めた速読解学習の取組を継続して行います。
- ④対話を通じ深い学びにつながる授業づくりをめざし、教職員研修を実施するとともに「杉小授業モデル2022」をつくり上げます。
- ⑤タブレットの有効活用を進め、学力の向上や情報活用能力の育成を図ります。



- ⑥「家庭教育支援冊子」の活用や家庭学習強化週間の取組を進め、家庭におけるより良い学習習慣の育成を図ります。

○読書習慣の育成

- ①学校図書館アドバイザーや図書ボランティア、多可町図書館と連携し、図書室や学級文庫などの読書環境の充実を進めます。
②ご家庭と協力しながら、家読の奨励を進めます。

○健やかな体の育成

- ①基本的な生活態度・生活習慣の確立を図るために、「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨します。また、「杉小っ子生活のきまり」や「学校生活目標」を設定し、規範意識を持って行動できる児童を育てます。
②杉小サーキットを実施し、本校児童の課題克服に向けた体力づくりを進めます。
③体育ノートを通し、家庭にお子様の体力の様子を伝え、家庭と連携し健やかな体づくりに取り組みます。



○食育、健康教育の推進

- ①計画的な食育の実施や保健便りの発行により、児童自らの健康に対する関心を高めます。

3 『明るい子』の育成をめざして

○安全で安心な学校づくりを進める

- ①心の悩みを相談できる学級経営や保健室経営を進めます。
②食物アレルギーや新型コロナウイルスなどの感染症に対する研修を深め、児童の安全を最優先し安全な学校づくりに取り組みます。
③実効性のある避難訓練を実施し、児童に「自らの命は自らで守る」という意識を育てます。
④職員は定期的に安全点検を実施し、事故の未然防止に努めると共に、危機管理意識を高める研修会を実施します。
⑤PTAや地域と連携した登下校指導を実施したり、見守りボランティアの協力を得たりし、登下校や地域での児童の安全確保に努めます。

○地域と共に歩む、信頼される学校づくり

- ①学校は、保護者や地域の声に迅速に対応するよう心がけます。
②オープンスクールや学校だより、学校HPにより、児童の様子を積極的に発信します。
③昨年度3学期に発足したコミュニティー・スクールで、「地域と共に歩む学校」のあり方を議論し、具体的な取組を検討し進めていきます。
④校種間の円滑な接続のため、幼・小・中連携や小・小連携を継続・推進します。



○ゆとりを持って子どもと向き合う教職員

- ①勤務時間の適正化を図るために、校務支援システムによる校務の効率化を進めます。
②明るく風通しのよい職場づくりと教職員の健康の維持に努めます。

